

平成31年3月29日

クレジットカード不正利用被害の 集計結果（平成30年10月～12月分） 及び数値の訂正（平成30年7月～9月分）について

一般社団法人日本クレジット協会

一般社団法人日本クレジット協会（会長 杉本 直栄）は、クレジットカードの不正利用の実態を明らかにするため、クレジットカード発行会社を対象としたクレジットカード不正利用被害実態調査を継続的に実施しており、このたび、平成30年第4四半期（10月～12月分）の集計値をとりまとめました。

これによると、今四半期の不正利用被害額は69.3億円で前期比（平成30年第3四半期（7月～9月））では36.7%の増加、不正利用被害額に占める偽造被害額は4.8億円で26.3%の増加、番号盗用被害額は55.7億円で42.5%の増加、その他不正利用被害額は8.8億円で12.8%の増加となりました。

なお、前年同期（平成29年10月～12月）の不正利用被害額は59.6億円であり、前年同期比では16.3%の増加となりました。

また、同調査について一部調査対象事業者において報告すべき数値に誤りがあり、その結果、平成30年7月～9月分の数値を訂正することとなりました。ここにお詫びして訂正させていただきます。

※ 詳細は、「別紙 クレジットカード不正利用被害の発生状況」を参照してください。

◎お問い合わせは下記までお願いいたします。
一般社団法人日本クレジット協会 業務企画部
〒103-0016 中央区日本橋小網町14番1号
住生日本橋小網町ビル
TEL 03-5643-0011

投稿先：東商記者クラブ・日銀記者クラブ